

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス LUMO和松院	公表日	2023年2月20日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
運営・実施計画	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		<input type="radio"/>	道具の置き場所などを工夫している。	ヒヤリハットを活用して、さらに工夫している。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。		<input type="radio"/>	全体が見れるよう各自散らばって配置している。	特別配慮が必要な子どもに対し、指導員が入れ代りししまうなどの子ども選に日が行き届かない場合がある。
	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に並び、バリアフリー化や情報伝達等、障壁の配置が適切になされているか。		<input type="radio"/>	子どもが気取らずから飛び出したり空間の広さで落ちないように、指導員の特設する場所に気を付けているが、また、共有しなから連絡を取っている。	運動する場がある活しの扉が開けやすいので、運動員等でも活用している。
	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		<input type="radio"/>	活動や子どもの姿に合わせて、道具の配置を変えるなど、状況に合わせて移動している。	子どもの安全を守るため扉やドアを開けることがあり、そのまま教室に居ることができ、状況に合わせて扉を閉められている。
	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		<input type="radio"/>	クールダウンが必要な時に指導員と一緒に事務室で話しができる。	子どもだけで使えるスペースはない。
	意思決定を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		<input type="radio"/>	それぞれの役割が深まるように、度々確認する時間を取っている。	引き続き空室や廊下の案内などを行っている。
	保護者の意向や要望により、保護者の意向等を記録する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	1年に1回の保護者に対する自己評価シートを意見を元に、改善に向け取り組んでいる。	現在運動のフィードバックをLINEにて行っているが、送迎時より保護者とのコミュニケーションを取ってきたい。
	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	その都度、職員間で意見を話し出し、業務改善や改善について話し合っている。	業務して取り組んでいく。第三者機関による評価を受けていない。会社として第三者評価の実施を検討している。
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	該当なし	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		<input type="radio"/>	実習研修は超活動に活かせる内容が多くなってきている。	現場で活かせる内容（保護者対応やセッション）の研修がもっと受けたいと思っております。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムを作成、公表されているか。		<input type="radio"/>	HIPに公表しています。	来年度向けに支援プログラムを作成中です。
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を把握し分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		<input type="radio"/>	日々職員間で子どもの様子や話し合いを行い支援計画を作成しています。	個別して取り組んでいく。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の上で、こどもの療育の利益を考慮した検討が行われているか。		<input type="radio"/>	職員全員が目指すようにし、それぞれの視点が活かされている。	業務して取り組んでいく。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。		<input type="radio"/>	行政全体を職員会議が実施していること、日々子どもの様子ややり方、支援方法などを話し合う機会を設けている。	個別して取り組んでいく。
	15 こどもの活動の様子や、観察記録シートを用いたフォーマルなアセスメントや、こどもの行動観察などを用いたインフォーマルなアセスメントを使用するなど確認しているか。		<input type="radio"/>	運動や子どもの様子などをまとめるツールを用い、日々更新確認を行っている。	個別して取り組んでいく。
	16 放課後等デイサービス計画は、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」及び「地域連携・地域連携」のねらい及び支援内容に基づき、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援が提供されているか。		<input type="radio"/>	提供すべき支援や家族支援、移行支援に関しては行っている。	地域連携はまだまだやり切れていない部分もある。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。		<input type="radio"/>	担当の職員が基本と考えているが、その都度内容の共有やもともとの支援内容などの共有はしている。	日々アップデートしていく。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		<input type="radio"/>	それぞれが工夫してメニューを組み立てている。また、活動の内容やねらいなどアップデートし共有している。	様々な意見をもらい、マンネリを防止している。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、実施がわかれているか。		<input type="radio"/>	基本的に集団での活動を行っているが、その中で個別の支援や指導も実施している。	適宜行っている。
	20 支援開始前に職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して実施を行っているか。		<input type="radio"/>	活動の内容やねらいを共有し、活動の役割や役割などを決めたりしている。	引き続き連携していく。
21 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた活動の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。		<input type="radio"/>	その日だけでなく、翌日の振り返りも、支援の振り返りも共有している。	共有はどんなことでも常に行っている。	
22 日々の支援に関して記録をとるとを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。		<input type="radio"/>	活動はその日のうちに記録に残している。また、その記録を振り返り日々の活動や話し合いの場でも活用している。	業務して行っていく。	
23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の進捗の必要性を判断し、適切な対応を行っているか。		<input type="radio"/>	半年に1回、見直しから代替に代わるモニタリングなど計画の見直しを全職員で行っている。	子どもたちの発達に合わせて不定期での見直しや改善を行っていることにも取り組んでいる。	
24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて実施を行っているか。		<input type="radio"/>	子どもの姿などから必要に応じて製作活動等を行っている。	今後よりよい支援できるように頑張っている。	
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定するのを促すための支援を行っているか。		<input type="radio"/>	一人ずつやりたない活動を履く、履く活動を促すなど、やりたない活動に切り替えるなど、選択と決断の機会を促して取り組んでいる。	継続して、改善している。	
関係機関や保護者との連携	26 関係機関と連携する際のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した上で参加しているか。		<input type="radio"/>	サービス担当者会議を実施している。	関係機関とは支援について共有している。
	27 地域の支援、連携（本市区町村や関係機関、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		<input type="radio"/>	必要に応じて子どもの様子などを情報共有している。	今後連携を図ってきたい。
	28 学校との関係共有（年間計画・行事予定との連携、こどもの下校時の確認等）、連絡調整（法廷時の対応、トラブル発生時の連携）を適切に行っているか。		<input type="radio"/>	学校との連携ややり取りする機会が少ない。	保護者を介しての連携共有となっている。
	29 放課後に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解が図られているか。		<input type="radio"/>	保護者から依頼された対応にあたっての連絡共有は、共有している。	今後連携を図ってきたい。
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか。		<input type="radio"/>	情報共有できる準備はある。	その年代の利用者がまだいない。
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けているか。		<input type="radio"/>	研修会に参加している。	今後連携を図ってきたい。
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他とのこどもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>	該当なし	今後連携を図ってきたい。
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。		<input type="radio"/>	該当なし	今後参加してきたい。
	34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を深めているか。		<input type="radio"/>	LINEにてその日のフィードバックや学校での様子などの情報共有を行っている。また、必要があれば半年ごとの面談や対面にも保護者と話し合っている。	今後より密にしていきたい。
	35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族への参加できる研修や情報共有を行っているか。		<input type="radio"/>	必要に応じて、動画を用いて、ご家庭でもできるワークをお伝えしている。	家族等の参加できるプログラムはないので、今後検討してきたい。
保護者への説明等	36 運営体制、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		<input type="radio"/>	契約時に伝えられている。また、質問があればその都度対応している。	適宜行っている。
	37 放課後等デイサービス契約を作成する際には、こどもや保護者の意向、意思、こどもの療育の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。		<input type="radio"/>	モニタリングや面談にてご家族の意向の確認を行っている。	適宜行っている。
	38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援の意向を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。		<input type="radio"/>	契約時にお伝えし、同意を得ている。	適宜行っている。
	39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、個別や必要な支援を行っているか。		<input type="radio"/>	LINEでは、随時質問や悩みなどなどの対応をしており、必要に応じて子どもと保護者と分けて面談する場を設けている。	適宜行っている。
	40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を結成する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		<input type="radio"/>	該当なし	検討してきたい。
	41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に満足し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		<input type="radio"/>	その都度電話や話し合い、対応を検討し、体制を整備している。	適宜行っている。
	42 民間の研修等を受講することや、HIPやSIS等を受講することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		<input type="radio"/>	動画等で活動内容や保護者に伝えていく。	ブログなどSNSを通じて活動の内容を知ってもらう機会を増やしていきたい。
	43 個人情報等の取扱いに十分留意しているか。		<input type="radio"/>	鍵付きのロッカーに個人ファイルやPCなどを保管。	業務して行っている。
	44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		<input type="radio"/>	子どもの特性や各々の活動内容を理解しやすくするように伝え、楽しく活動に参加できるようにコミュニケーションを取っている。	適宜行っている。
	45 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。		<input type="radio"/>	職員を主としている為、行事については実施。	今後連携を図ってきたい。
事業所等の対応	46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		<input type="radio"/>	定期的に研修を行っており、職員には周知を行っている。	避難訓練等は実施済み、利用者の対応も行っている。
	47 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的な避難、撤出などの必要事項を確認しているか。		<input type="radio"/>	ご利用者を含めた訓練を半年に1回、定期的にしている。	備前等の見直しを徹底している。
	48 事前に、従業員や家族等、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか。		<input type="radio"/>	契約時や体験時にカウンセリングシートなどに記入していただいている。	定期的に書類の更新を行っていく。健康の把握は行っていないが、健康の把握のしやすさや利用者のいた場合、利用時の持ち込みなどについて周知するかなど、検討が必要。
	49 安全計画を作成し、安全確保に必要な研修や訓練、その他の必要な措置を講じる等、安全確保が十分な体制の中で実施が行われているか。		<input type="radio"/>	契約時に確認し、周知を行っている。	安全管理を行っていることと利用者の中で理解の差があるため、全体を徹底している。
	50 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		<input type="radio"/>	契約時に確認し、了承を得ている。利用者の見え方などに関する研修等の実施を行っている。	契約時のみの説明のみ、懸念しきれない利用者も見られる。再発防止策を行っている。
	51 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。		<input type="radio"/>	発生した後は直ちに保護者に報告、全職員で共有、対策について検討している。	適切に行い、対応している。
	52 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		<input type="radio"/>	3ヶ月ごと定期的にしている。	虐待の発生への影響、虐待の起こりやすい環境などより内容を深めたい研修を行っている。
	54 どのような場合にやむを得ず特別支援を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		<input type="radio"/>	契約時に確認、承認を得ている。また、やむを得ず行った場合は直ちに保護者への報告と職員間で共有を行っている。	身体面等の必要がないようサポートしながら保護者への報告と職員間で共有を行っている。